

令和5年度 法人本部 事業報告（概要）

1【計画】

尚仁福祉会の総務・経理業務を行う「本部」機能の充実を図ります。

【結果】

（総務）

労務管理における各種手続きについて、電子申請システムの申請方法が変更（専用アプリケーションの使用）になり、対応できるようにしました。

（経理）

・毎月、税理士の訪問日に理事長・副理事長と試算表をもとに財務分析を行い、収益・経費の検討をしています。

（経営企画室）

・毎月1回開催するカフェ会議において、現状の把握・分析・課題抽出をするために、PDCAサイクルを用いて助言します。

2【計画】

組織統治（ガバナンス）機能の強化

【結果】

理事会及び評議員会の開催：6月 9月 11月 3月

他に、毎月本部役員会議を開催しており、運営状況及び課題について検討しています。

3【計画】

人材確保、育成に向けた取り組み

効果的な求人活動を行い、適正な人員配置を行います。

メディアを活用した広報活動により法人の認知度向上に努めます。

- ① 計画に基づいた採用と、適正な人員配置を行います。
- ② 現場と一体型の採用活動の実施。
- ③ 広報活動の実施。
- ④ ハラスメント・メンタルヘルス対策の強化。
- ⑤ 組織力の向上。
- ⑥ 職員満足度調査。
- ⑦ 共通利用者満足度調査

【結果】

- ① 毎月の本部会議にて、採用計画に基づいて修正を行いました。
- ② 「事業所説明会」では、職員と一緒に出向き、実際現場での働き方などを生徒の前で話をしました。
- ③ 新卒採用では積極的に新卒者向けの就職説明会への参加に努めました。
- ④ 衛生管理者については新たに1名資格取得ができました。
- ⑤ リーダー・主任については教育・研修計画に基づいて実施しました。
- ⑥ 職員満足度調査を実施しました。
- ⑦ 共通利用者満足度調査については、各事業所へ結果を配布し、各事業所で改善策を検討するよう促しました。

4【計画】

地域交流への取り組み

【結果】

- ・9月25日、江府町立奥大山江府学園5年生「ふるさと魅力発信科」と協働した高齢者福祉教育の取り組みにかかる次世代育成関係機関意見交換会へ参加しました。
- ・11月17日デイサービスセンター江美の郷で江府町立奥大山江府学園5年生の生徒が利用者の方と交流し、福祉について学びました。
- ・12月12日デイサービスセンター江美の郷で日野高等学校の生徒がミュージックセラピーを実施しました。

令和5年度 居住支援法人 事業報告（概要）

【目的】

- ・住宅セーフティネット法に基づき、住宅確保要配慮者の居住支援を行います。
- ・住宅の確保に配慮を要する方の住まいと生活の安定、自立の促進に係るセーフティネット機能の強化を図ります。

1 【計画】

必要事業項目についての整備を行います。

【結果】

令和5年度より、相談対応（アセスメントシート）等の記録様式を国土交通省（居住支援法人サポートセンター）提示のひな型に変更をしました。今年度の外国人特定技能の居住相談から新様式にて対応を行いました。

2 【計画】

居住支援についての知識や情報の収集に努めます。

【結果】

令和5年5月と10月に米子市役所にて居住支援関係者が集まり「居住支援法人会議」が開催されました。主に障がい者に対する居住支援の内容であり、連帯保証人における課題も併せて協議をしました。その他、鳥取県居住支援協議会（WEB開催）に参加をして情報共有を行いました。

3 【計画】

申請についてのスケジュール。

① 国土交通省（居住支援法人サポートセンター）提出

- 令和5年3月事前質問
- 令和5年4月応募申請（事業開始）
- 令和5年5月交付申請
- 令和5年9月中間報告
- 令和6年1月実績報告（事業終了）

② 鳥取県生活環境部くらしの安心局住まいまちづくり課 提出

- 令和5年3月事業計画
- 令和5年4月事業開始
- 令和6年3月事業報告書（事業終了）

【結果】

① 国土交通省（居住支援法人サポートセンター）提出

- 令和5年3月事前質問 …… 終了
- 令和5年4月応募申請（事業開始） …… 令和5年4月10日 提出済
(令和5年4月26日 審査結果通知)
- 令和5年5月交付申請 …… 令和5年5月16日 提出済
(令和5年6月16日 交付決定通知)
- 令和5年9月中間報告 …… 令和5年9月9日 提出済

令和5年度 教育・研修事業報告（概要）

I. 職員教育計画

【計画】

(1) 日程と内容

実施月	場所	参加人数	内容
4月20日 13:00～15:00	本部	6名	面談実施者のおさらい研修
5月18日 13:00～15:00	本部	11名	面談実施者のおさらい研修
6月16日 13:00～14:20 14:40～16:00	あやめ	前半:6名 後半:6名	キャリア研修80分×2回 「自己理解と他者受容」
7月14日 13:00～14:20 14:40～16:00	江美の郷	前半:5名 後半:6名	キャリア研修80分×2回 「自己理解と他者受容」
8月18日 13:00～15:00	あやめ (ZOOM)	予定:4名 実施:3名	意識合わせの会議 「主任級会議」
9月11日 13:00～15:00	江美の郷	予定:7名 実施:6名	意識合わせの会議 「主任級会議」
10月16日 13:00～14:20 14:40～16:00	あやめ	前半:6名 後半:6名	キャリア研修80分×2回 「伝達力アップ」
11月16日 13:00～14:20 14:40～16:00	江美の郷	前半:4名 後半:6名	キャリア研修80分×2回 「伝達力アップ」
12月11日 13:00～15:00	あやめ	5名	リーダー・リーダー候補会議
令和6年1月18日 13:00～15:00	江美の郷	5名	リーダー・リーダー候補会議
令和6年2月19日 13:00～14:20 14:40～16:00	あやめ	前半5名 後半4名	キャリア研修80分×2回 「アンガーマネジメント」
令和6年3月7日	江美の郷	前半6名	キャリア研修80分×2回

13:00~14:20 14:40~16:00		後半6名	「アンガーマネジメント」
令和6年3月21日 13:00~15:00	本部	14名	キャリア形成支援における動機付け研修

【結果】

- ・8月18日のあやめの会議については、施設内での新型コロナウイルス感染症がまん延したため、ZOOMで対応しました。
- ・研修の参加については、当日の体調不良での欠席や職員の急な休みで現場から離れることが出来ないという理由で参加できないケースもありました。

II.新入職員研修

【計画】

オリエンテーション

接遇・電話応対・社会人としての心構え

【結果】

計画どおりに実施しました。

III.必須研修について

必須研修については「お茶の水ケアサービス学院」フォローアップ研修を中心にWEB研修を実施している。

【計画】

	計画
4月	接遇研修
5月	プライバシー保護・個人情報取り扱いの理解
6月	高齢者支援を行う対人援助職の倫理
7月	食中毒の知識
8月	① 認知症ケアの専門性を理解する ② 行動・心理症状（問題行動）はなぜ起こるのか
9月	感染症予防訓練
10月	拘束と虐待が起こるメカニズム
11月	事故防止
12月	高齢者虐待の本質を理解する
1月	緊急時の対応
2月	看取りケアの基本（特養・老健）
3月	各部署で必要な研修を実施

【結果】

- ・計画通りに実施できていますが、部署によっては実施月が前後している場合があります。

IV.外国人技能実習生受け入れについて

【計画】

- ① 入職状況
- ② 受け入れにあたっての環境整備
「技能実習責任者」「技能実習指導員」「生活指導員」について更新の対象となる者、新規で受講する者をあげて、計画的に進めていく。
- ③ 実習生の教育について

【結果】

- ① 入職者の状況
<1期生（男性1名・女性2名）について>
 - ・1名は介護福祉士を受験し合格されました。
 - ・2名が特定技能に変更し、継続して働いています。
 - ・1名は令和6年1月で技能実習が終了となり帰国しました。
<2期生（男性2名・女性1名）について>
 - ・男性1名は5月、もう1名については9月で実習は中止し、中国へ帰国しました。女性1名は技能実習生として継続して働いています。
- ② 受け入れにあたっての環境整備について
「技能実習指導員」について、江美の郷は2名更新、あやめについては新規で3名受講しました。
- ③ 実習生の教育について
日常の業務の中で、技能実習責任者が実習生に指導する場面が増えているので、実習生の日本語のレベルがアップしています。

V.資格取得について

【計画】

- ① 実務者研修受講予定者について
令和5年度実務者研修受講者人数

	計画人数	実施人数
特別養護老人ホーム	2	2
デイサービスセンター	1	1
介護老人保健施設	2	1

【結果】

- ・実務者研修受講者 5 名（昨年度受講者も含む）うち 4 名は介護福祉士の国家試験を受験し、4 名全員合格をされました。1 名については、実務経験が足りないため令和 7 年 1 月の試験を受験される予定です。

令和5年度 特別養護老人ホーム江美の郷 事業報告（概要）

（短期入所含む）

1【計画】

特養稼働率96%、短期入所稼働率80%を目指す。

【結果】

入所は、稼働率96.6%、目標比100.6%で達成しました。
短期入所は、稼働率64.4%、目標比80.5%で未達でした。

2【計画】

安心、安全な生活のための健康管理

入院率の低下を目指します（入院延べ日数50人/月以下）

- ・異常の早期発見、早期受診
- ・誤嚥性肺炎の予防。
- ・尿路感染症の予防
- ・骨折の予防。
- ・職員は感染症予防のための手洗い、うがいを徹底する。

【結果】

- ・入院者数が50名を上回ったのは4月、9月、12～3月で下期に入院者が増加しました。

3【計画】

接遇への取り組み

人権を尊重したサービスの質の向上に努める。

（満足度アンケートでの不満が0になる）

- ・お客様に対しての接遇について、自らの行動目標を掲げ、その目標を職員同士で閲覧できるように可視化し、振り返りを行う。
- ・毎日のミーティングで日勤リーダーが定期的に声掛けや啓発を行う。
- ・職員もストレスが生じないよう職員同士が声を掛け合い、「感情」をチームで共有する。必要に応じては個人面談、キャリア面談を行う。
- ・不適切ケアチェックシートの作成と実施。（年2回）

【結果】

- ・人権啓発委員が中心となり、今年度は「虐待の芽チェックリストアンケート」を3月に実施しました。
- ・ストレスが生じないよう声を掛け合い、フォローをしながら業務を行いました。

4【計画】

人材育成

「自ら考え行動できる」人材を育成します。

（食事ケア、排泄ケアを中心とした業務改善を行います）

- ・どの職員が対応しても安心、安全なケアが提供できるよう、毎日のミーティングでケアについて検討、情報共有していく。ケアの統一化を図る為、可視化できるものは可視化していく。
- ・LINEWORKSを活用し、異動職員や技能実習生、新たな業務に入る職員

の指導状況を指導者間で共有していく。

- ・PDCA サイクルを使い、職員が減少してもサービスの質を低下させることなく業務を継続できるよう毎月のリーダー会にて業務改善を図る。リーダー会までに職員から議題案を募り、リーダー会にて検討する。

【結果】

- ・食事介助については介助が必要な方とそうでない方との食事提供時間に時間差を 30 分つけて提供するように改善しました。
- ・排泄ケアに関しては常に委員会が主体となり、ご利用者の尿量等の把握をする事で随時パットや交換時間の検討を行いました。
- ・ポジショニング、車椅子上でのシーティング等の変更点があった場合には説明を添付した写真を居室や申し送りに掲示し情報共有が図られています。
- ・前年度に引き続き、LINEWORKS でそれぞれの指導状況を共有し育成している。
- ・常に主任とリーダーは連絡を取り合い、相談を行っています。また日々のミーティングの場で介護、医務、リハビリの多職種で意見交換を行い情報共有する事で、毎日のケアに繋げていく事ができています。

5 【計画】

事故報告 0 件を目指す

事故の発生件数を毎月数値化し、検証します

- ・ご利用者の事故発生後は発生した時間帯、原因、対策をミーティングで共有し、再発防止に努める。
- ・職員の労災事故に関しても同様に検証し、再発防止に努める。

【結果】

4 月	事故：9 件（うち行政報告 1 件） インシデント：1 件 労災事故：1 件	10 月	事故：5 件 インシデント：5 件
5 月	事故：2 件 インシデント：2 件	11 月	事故：6 件 インシデント：7 件
6 月	事故：4 件 インシデント：2 件	12 月	事故：10 件 インシデント：4 件
7 月	事故：8 件 インシデント：2 件	1 月	事故：6 件 インシデント：1 件
8 月	事故：6 件（うち行政報告 1 件） インシデント：0 件 労災事故：1 件	2 月	事故：10 件 インシデント：0 件
9 月	事故：7 件 インシデント：4 件	3 月	事故：6 件 インシデント：0 件

6 【計画】

マニュアルの見直し

必要なマニュアルを作成し、活用します

[結果]

- ・特養の各勤務の業務マニュアルは見直しを行いました。
- ・特養介護助手マニュアルも作成しました。

7【計画】

食事内容の充実

【結果】

- ・感染症対策の徹底

7月厨房内でコロナ陽性者1名出たが、徹底した手洗い消毒を行い感染拡大を防ぐことができました。

各部署と連携を取り、感染症が起きた場合はディスポ食器を使用しました。

- ・行事食を行う(年4回)

4月		10月	
5月		11月	
6月		12月	クリスマス：オムライス
7月	七夕：そうめん	1月	正月：お祝い膳
8月		2月	節分：巻き寿司
9月	敬老会：お祝い膳	3月	雛祭り：ちらし寿司

- ・提供間違い0件を目指す

4月	1件	10月	5件
5月	2件	11月	2件
6月	10件	12月	6件
7月	3件	1月	4件(事故報告1件)
8月	5件	2月	0件
9月	6件	3月	6件

補助食品が付く利用者様が増えてきたことから、付け間違いが増えました。

事故防止の為、見やすい食札を色分けしたり、文字を大きく見やすくして間違い防止の対策を行っています。

8【地域交流】

1. 保育園運動会の観覧(5月)
2. 家族会の開催(6月)
3. 十七夜参加(8月)
4. 江府中学校の校舎を磨く会への参加(9月/職員5名参加)
5. 秋祭り(9月)

[結果]

- ・実施できていません。

9【職員教育計画】

資格取得の推進と研修の実施

(資格)

- ・介護支援専門員（受験可能者数6名。目標合格者数1名）
- ・認知症実践者研修（1名）
- ・認知症基礎研修（介護報酬の改定に伴い、義務化される為）
（技能実習生も対象となる）（1名）

（研修）

- ・技能実習指導員研修（更新者2名・新規1名）
- ・Web研修（毎月1項目ずつ行う）

【結果】

- ・介護福祉士に2名合格しました。
- ・その他研修については各自現地で受講し、新型コロナウイルスの関係でオンライン研修での受講をしました。

9【行事計画】

4月	花見	10月	運動会
5月	鯉のぼり見学	11月	ハロウィン仮装大会
6月	音楽会	12月	クリスマス会
7月	七夕行事（職員仮装）	1月	新年会
8月	十七夜、夏祭り	2月	節分
9月	敬老会、ふるさと巡り	3月	雛祭り

【結果】

- ・10月～3月については計画通り実施できました。

10月	運動会
11月	ハロウィンカフェ
12月	クリスマス会
1月	鏡開き、新年会
2月	節分
3月	雛祭りコンサート

令和5年度 グループホーム江美の郷 事業報告（概要）

1【計画】

全国平均稼働率96%以上を目指し安定した運営をします。

【結果】

稼働率97.8%、目標比103.4%で達成する事が出来ました。

2【計画】

安心、安全な生活を実現するためにご利用者様の健康管理に努めます。

【結果】

毎月一回の定期往診に江尾診療所の医師にご協力頂いています。夏季、冬季は入院があり稼働が落ちましたが、年間を通して概ね入院者を出すことなく早めのケアに努めることが出来ました。

3【計画】

ご家族やご友人、ボランティアの積極的な交流による行事の開催を目指し、地域への社会参加を促します。レクリエーションの年間計画に沿って、生活が豊かになるよう幅広いレクリエーション内容を提供します。

【結果】

- ・入所される前行きつけだった美容室への支援を行い地域との交流を図ることが出来ました。
- ・家族交流会として花回廊外出支援を行いました。
- ・地域のマーケットで買い物支援を行い、社会参加を図りました。
- ・地域の方、ご家族を招いて夕涼み会を開催し交流を行いました。

4【計画】

ホームページの更新や広報誌、SNSを通し事業所の行事等の活動状況をお知らせすることにより事業所への理解を深めて頂きます。

【結果】

行事を行った際や何気ない作品作りの様子など定期的にSNSの更新を行っています。

5【計画】

ご利用者様へより質の高いケアが提供出来る事業所を目指します。

【結果】

法人で行う顧客満足度調査を活用し、結果を真摯に受け止め改善に努めました。また、行動規範による個人の振り返り、面談を実施し、目標を持ってケアに従事することが出来ました。

【地域交流計画】

1. 家族交流会の開催
2. 花回廊外出支援
3. 保育園運動会の観覧

4. 十七夜

[結果]

保育園など計画にあげた箇所での交流は出来なかったが、積極的に地域に出向き地域交流を行えたと思います。

【職員教育計画】

1. 職員全体が高齢者福祉職員として自覚を持ってサービス提供が出来るよう職員の教育・育成を図り、職員の資質向上を目指します。

[結果]

web研修を活用し全職員が毎月参加することが出来ました。

2. 認知症専門ケア加算要件の研修会へ1名以上参加します。

[結果]

認知症介護実践者研修受講修了（1名）

3. 介護支援専門員に1名以上合格します。

[結果]

2名受験するも不合格でした。

【行事計画】

4月	花見 花湯 エミーズカフェ外出支援	10月	運動会 ハロウィン湯 お月見
5月	藤の花見 鯉のぼり見学 母の日会	11月	紅葉ドライブ
6月	菖蒲湯 花回廊外出支援	12月	忘年会 クリスマス会
7月	七夕飾り 流しそうめん	1月	新年会
8月	江尾十七夜 ひまわり湯	2月	節分 バレンタイン
9月	敬老会 コスモス湯 江府町文化会祭作品作り	3月	雛祭り

[結果]

行事は計画通り実施することが出来ました。

令和5年度 デイサービスセンター江美の郷 事業報告（概要）

1【計画】

一日利用者数平均23人を目標に、稼働率75%を目指します。

【結果】

稼働率は77%で達成した。

2【計画】

季節の変化を感じて頂ける行事の企画や季節の飾りつけ、作品作りをお客様と一緒に作り上げ、達成感や通所への外出意欲向上を目指します。レクリエーション年間計画に沿って、生活行為向上を目指す為の幅広いレクリエーション内容を提供します。

【結果】

年間計画に沿って修正を行いながら目的をもってレクリエーションの提供に繋げる事が出来ています。

3【計画】

事故報告0件を目指します。

【結果】

事故報告が発生した場合、その日のうちにカンファレンスを行い、その場限りにならない再発防止策を立てて全体に周知するよう取り組んでいます。

4【計画】

ケア会議を開催し、通所介護計画書を基に現行しているサービスについて適切か検討し、よりよいサービスの提供を行います。

【結果】

通所介護計画書や個別機能訓練計画書対象者について、毎月のミーティングの際、時間を設けて会議が行えています。

5【計画】

既に算定している加算の継続実施と新たに算定可能な加算の取得を目指す。

【結果】

令和5年4月より、個別機能訓練加算（Ⅰ）イ、個別機能訓練加算（Ⅱ）、科学的介護推進体制加算を取得し継続実施している。

【地域交流計画】

ボランティアを積極的に受け入れ、近隣の保育園、小中学校、高校生等の交流を促進し、地域社会との繋がりを深めていく。

- ・江府町文化祭の参加
- ・ひな祭りコレクションにて江尾街中散歩
- ・えんちゃんや道の駅への買い物
- ・こどもの国保育園との交流
- ・奥大山江府学園との交流

【結果】

江府町文化祭へ作品を出展し、作品作りに関わって下さった方を中心に見学に出かける事が出来ました。

【職員教育計画】

職員全体が高齢者福祉職員としての責務を認識し、自覚を持ってサービス提供が出来るよう職員の教育・育成を図り、職員の資質により提供サービスに格差が生じないように各種マニュアルを随時見直し、職員の資質向上を図ります。

[結果]

- ・キャリア研修・・・7月2名、11月1名、3月2名
- ・実習指導者研修・・・1名
- ・日野郡地域リハビリテーション連絡協議会研修会・・・2名
- ・奥大山プライマリー研修会・・・1名
- ・Web研修を活用し理解を深めました。
- ・事業所内研修・・・吐物処理・ガウンテクニック

【資格取得】

介護支援専門員 受験予定 1名

[結果]

今年度は受験していません。

令和5年 まめトレ 事業報告（概要）

1【計画】

一般高齢者利用数 21 名、事業対象利用者 6 名を目指します。

【結果】

- ・一般高齢者の利用者数 15 名で、3 名増えたが目標は未達成です。
- ・事業対象者数は 5 名で、人数は変わりないですが利用者様は変わっています。

2【計画】

月替わりのコーディネーショントレーニングの提供を行うことで、楽しく運動ができる環境を提供します。運動だけでなく、作品作りの機会を作る事で趣味活動を広げ、生活を豊かにする支援を行います。

【結果】

毎月のコーディネーショントレーニングは、コーチ監修の内容を提供しています。

秋には、江府町文化祭への作品出展に向けて、作品作りをしました。自宅でも作成したいと、作品キットを追加で注文される方もおられ、趣味活動を広げることができました。

3【計画】

お客様同士や職員との交流の場を提供します。また、地域でのイベントの参加や外出を行い、外出意欲向上、社会参加を促します。

【結果】

継続的に、外出支援を実施することができました。ご利用者様からの要望をもとに、できるだけご利用者様方が中心で計画を立てて実施するよう心がけました。

4【計画】

運動だけでなく、認知機能に対しての知的活動を取り入れ、認知症予防を行います。また、高齢者の方が自宅で安心して生活が継続できるよう、生活行為向上ができる関わりを支援します。

【結果】

毎月、知的活動や座学を取り入れることで、認知症予防や認知症についての理解を深めることができました。

【地域交流】

外部との関わりを積極的に受け入れ、近隣の保育園、小中学校、高校生等の交流を促進し、地域社会との繋がりを深めていく。

【結果】

定期的な外出支援を行うことができました。

【行事計画】

4月	外出支援（花見） 誕生月お祝い壁画作成	10月	江府町文化祭作品制作 誕生月お祝い壁画作成
5月	誕生月お祝い壁画作成	11月	外出支援（紅葉見学） 江府町文化祭作品出展、見学 誕生月お祝い壁画作成
6月	外出支援	12月	クリスマス会 外出支援
7月		1月	新年会 誕生月お祝い壁画作成
8月	外出支援 誕生月お祝い壁画作成	2月	
9月	江府町文化祭作品制作 外出支援 誕生月お祝い壁画作成	3月	外出支援 誕生月お祝い壁画作成

【結果】

季節に合わせてイベント参加や、外出支援を行うことができました。

【職員教育計画】

職員全体が高齢者福祉職員としての責務を認識し、自覚をもってサービス提供します。

【結果】

Web研修を活用し積極的に参加ができました。

令和5年度 訪問介護事業所江美の郷 事業報告（概要）

1【計画】

介護福祉士を中心とした職員で特定事業所加算Ⅰを目指します

【結果】

加算算定を継続できました。来年度も重度要介護者等受け入れ態勢を継続し、加算Ⅰ（20%）の必要な条件を満たせるよう努めます。

2【計画】

営業時間を6時～20時とし、緊急時と夜間加算の算定、年中無休の提供としニーズの幅を広げ、江府町を中心としたエリアとし、日野町への拡大は継続します

【結果】

他事業所で新型コロナウイルス感染症クラスターが発生し、営業中止・縮小営業にあわせて訪問介護にて対応したケースがありました。

今年度も年中無休の対応で年末年始の医療機関・通所サービス休止時の対応を他事業所と連携して曜日変更等行い稼働しました。

営業エリアは江府町を中心に動いています。

3【計画】

職員・訪問介護事業所への評価を実施し、ご利用者満足度の100%を目指します

【結果】

今年度も法人アンケートと、プラン見直し時のモニタリング、新規利用から2か月後の事業所独自アンケートを実施し、モニタリングでは満足しているとの評価を頂いています。

4【計画】

ICT機器を有効に使用し、業務の効率化を図ります

【結果】

「CAREKARTE」「LINEWORKS」を活用し、主に情報共有の面で有効に使用しています。

【地域交流計画】

1.各事業所のご利用者及び家族、事業所で働く職員と親睦を図り、訪問介護で得た介護技術と知識を行事の中で提供します

【結果】

今年度もデイサービスの敬老会に準備から参加させてもらいました。ご利用者の利用日に面会に行った際、ちょうど集団リハビリの時と重なり、一緒に参加させてもらいました。普段見れない動きなどが確認でき、今後の訪問支援に役立てていけたらと思います。

2.江府町の地域・ボランティア活動への参加

【結果】

今年度は実施できませんでした。

【職員教育計画】

職員の技術、質の向上を図ります

[結果]

今年度も Web 研修を主に受講しました。毎月研修を全員が受ける事が出来、技術・質の向上に活かせたと思います。

令和5年度 居宅介護支援ブランドオフィス 事業報告（概要）

1 【計画】

江府町在住の新規利用者に対して関係機関と連携して、スムーズな介護サービスにつなげる。

【結果】

地域に根差した居宅介護支援ブランドオフィスとして、江府町町民に寄り添い、手厚い介護サービスを提供できています。

2 【計画】

特定事業所加算Ⅲの維持継続を目指す。

【結果】

継続実施しています。

【地域交流計画】

【計画】

江府町民生児童委員会への参加

【結果】

- (1) 令和5年5月26日(金)10:00～本庁舎に開催あり。「公共交通機関について」2名出席
- (2) 令和5年8月28日10:00 民生児童委員会が本庁舎にて開催あり「生活困窮について」3名出席
- (3) 令和5年9月22日10:00 民生児童委員会が本庁舎に開催あり、2名出席
- (4) 令和5年12月18日10:00～3名参加した。「空き家に係る諸問題について」研修しました。
- (5) 令和6年1月19日15:00～「見守りで防ぐ消費者トラブル！」研修に3名参加
- (6) 令和6年2月20日10:00～12:00に2名参加した。(江府町役場中会議室)研修「知っておけば安心！介護保険制度」を江府地域包括支援センターとブランドオフィスの佐々木学が講師をつとめました。
- (7) 令和6年3月19日10:00～(江府町役場中会議室)に3名参加「Re:START 支援事業について」説明を受けました。

【職員教育計画】

職員教育計画として内部及び外部の研修会へ積極的に参加する

【結果】

- (1) 令和5年4月28日接遇研修を3名実施
- (2) 令和5年5月29日17:00～WEB研修「プライバシー保護・個人情報取り扱いの理解」3名実施
- (3) 令和5年6月7日13:30～「江府町健康講座」(役場本庁舎2階)に3名参加
- (4) 令和5年6月26日17:00～WEB研修「高齢者支援を行う対人援助職の倫理」3名実施
- (5) 令和5年7月14日14:00～江美の郷キャリア研修「自己理解と他者受容」に佐々木弘美ケアマネ参加

- (6) 令和5年7月27日17:00～WEB研修「食中毒の知識」について、3名実施
- (7) 令和5年8月31日17:00～WEB研修「認知症ケアの専門性を理解する」「行動・心理症状（問題行動）はなぜ起こるのか」について、3名実施
- (8) 令和5年9月18日10:00～12:00「令和5年度福祉サービス苦情解決事業研修会」オンデマンドにて3名研修実施
- (9) 令和5年9月26日19:00～奥大山プライマリーケア研究会「健康寿命を延ばすための高血圧、心不全管理」について3名出席
- (10) 令和5年10月6日13:30～認知症と共に生きるまち江府町講座「認知症とともに生きるまち江府町をめざして～地域医療からのメッセージ～」(江府町役場本庁舎)に3名出席
- (11) 令和5年10月30日17:00～WEB研修「拘束と虐待が起こるメカニズム」について、3名実施
- (12) 令和5年11月29日17:00～WEB研修「事故防止の知識」について、3名実施
- (13) 令和5年12月1日13:30～15:30 認知症とともに生きるまち江府町講座（認知症とともに生きる江府町をめざして）江府町本庁舎2階にて1名参加
- (14) 令和5年12月27日17:00～WEB研修「高齢者虐待防止の本質を理解する。」3名実施
- (15) 令和6年2月2日13:30～15:30 認知症とともに生きるまち江府町講座（認知症に備える）江府町本庁舎2階にて3名参加
- (16) 令和6年2月6日18:00～WEB研修日野郡リハビリテーション連絡協議会「生きることは食べること」3名実施
- (17) 令和6年2月29日17:00～WEB研修「事故防止」
- (18) 令和6年3月7日10:00～16:00（倉吉未来中心セミナールーム）令和5年度介護支援専門員支援研修会「スーパービジョンの基礎と実践」佐々木弘美ケアマネが受講しました。
- (19) 令和6年3月7日13:00～14:20（江美の郷会議室）キャリア研修「アンガーマネジメント」を佐々木学ケアマネが受講しました。
- (20) 令和6年3月13日09:30～12:00WEB研修（江美の郷会議室）令和5年度高齢者虐待防止・権利擁護研修会（施設職員向け）「高齢者の権利擁護と虐待防止に向けた組織づくり」を佐々木学ケアマネが受講しました。
- (21) 令和6年3月13日13:30～16:00WEB研修（江美の郷会議室）令和5年度高齢者虐待防止・権利擁護研修会（管理者等責任者向け）「高齢者の権利擁護と虐待防止に向けた組織づくり」を3名受講
- (22) 令和6年3月22日19:00～20:00（江府町総合健康福祉センター1F）奥大山プライマリー研究会「急増する心不全患者さんに対して知っておきたいこと」「心不全療養指導のポイントを知ろう」に2名参加

【関連事業計画】

1, 介護支援専門員実務研修の受け入れ実施する。

【結果】

- ・ 昨年のケアマネ試験合格者1名の介護支援専門員実務研修を実施する。
令和6年2月28日と3月14日、22日の3日間実施済みです。

- 2、生計困難者に対する相談支援事業（えんくるり事業）を継続実施する。
【結果】・令和5年4月～令和6年3月は対象者なし。
- 3、社会福祉士実習生の受け入れを継続実施する。
【結果】・受け入れ対象なし。

令和5年度 介護老人保健施設あやめ 事業報告（概要）

（短期入所含む）

【サービス提供計画】

1 【計画】

「入所稼働率 90%の達成と安定化」

【結果】

85.3%に留まっていますが、2月に90.2%を達成することができました。前年対比としては、106.7%ですが目標の90%には届いていません。

2 【計画】

「在宅復帰への支援強化と連携」

【結果】

在宅復帰者 5名です

3 【計画】

「健康管理とリハビリテーションの充実」

【結果】

新規入所者に対して、短期集中リハビリテーションを実施しています。

4 【計画】

「業務内容や委員会・マニュアル等現状の見直しと改革」

【結果】

3月にコロナ感染症が集団発生しましたが、昨年のコロナ流行発症時の経験やマニュアル等が活かされ、感染症対策が徹底して実施されたことで、1フロア内の最小限に感染症を抑えることができました。また、感染症委員会で嘔吐物処理のマニュアル見直しを行いました。

5 【計画】

「職員の仕事に対する意識・技能の強化」

【結果】

福祉職員キャリアパス研修中堅職員コースを2名受講しました。

臨床実習指導者講習を1名受講しました。

認知症短期集中リハビリテーション研修を1名受講しました。

技能実習生活指導員講習を1名受講しました。

技能実習指導員講習を3名受講しました。

【地域交流計画】

【結果】

地域理学療法実習として、YMC A米子医療福祉専門学校より1名の受け入れを行いました。

【職員教育計画】

【結果】

感染症対策における嘔吐物処理動画研修を行いました。
身体拘束廃止における動画研修を行いました。
消防訓練における動画研修を行いました。
江尾診療所歯科による口腔ケア研修と行いました。

【行事計画】

4月	花見	10月	音楽レクレーション
5月	藤の花見	11月	ユニット毎のレクレーション
6月	ユニット毎のレクレーション	12月	クリスマス会
7月	納涼会	1月	新年会
8月	ユニット毎のレクレーション	2月	節分会
9月	敬老会	3月	ひな祭り

【結果】

各フロアやユニットで工夫しながら実施できています。楽しみである「食」の面からも、給食部門が協力して行事を盛り上げる取り組みを行っています。

【資格取得計画】

介護福祉士	1名以上合格
介護支援専門員	1名以上合格
初任者研修修了	1名以上合格
実務者研修修了	4名受講
喀痰吸引研修修了	2名以上受講

【結果】

介護福祉士実務者研修を1名受講しました。
介護福祉士国家試験に2名合格しました。

令和5年度 あやめ通所リハビリテーション 事業報告（概要）

1 【計画】

「サービス提供計画」

- 1、 稼働率 80%以上を目指し安定化させる
- 2、 利用者様個々に応じたケアに努め、事故・苦情件数 0 を目指す
- 3、 生活期のリハビリテーションの充実

【結果】

- 1、 6月、7月、3月に新型コロナウイルス感染症対策のため休業対応しましたが、実績としては稼働率目標の 80%以上を達成する事ができました。
- 2、 車両事故の報告が複数あり、送迎方法や危険個所の共有を行い再発防止に努めましたが、3月に送迎途中での脱輪事故が発生しました。事務局長と連携を取りながら、該当利用者様、ご家族様へのケアに努めました。
- 3、 日常生活におけるリハビリの提供に取り組み、家庭での手すりの設置のアドバイス、福祉用具の検討などを担当ケアマネジャーと連携し、対応を行う事ができました。

2 【計画】

「地域交流計画」

【結果】

上半期に地域理学療法実習として、YMCA米子医療福祉専門学校より 1名の受け入れを行いました。

3 【計画】

「職員教育計画」

【結果】

感染症対策における嘔吐物処理動画研修を行いました。
身体拘束廃止における動画研修を行いました。
消防訓練における動画研修、実践訓練を行いました。
介護福祉士養成実習指導員講習を 1名受講しました。

4 【計画】

「事業所の評価について」

【結果】

令和4年度共通利用者満足度調査について前年より満足度の上昇が見られました。あいさつなど接遇面で一定の評価を得られたと判断します。
通所の広報誌や送迎時間の連絡など改善を求められる意見もいただいているため、広報誌の内容改善、送迎時間に関しての当日連絡の充足などに配慮しながら対応していきます。

5 【計画】

「働きやすい職場づくり」

【結果】

職員の希望休暇に関して、無理のない範囲で取得できるよう配慮しました。

【行事計画】

4月	おやつバイキング・花見	10月	秋の大運動会
5月	こいのぼり運動会	11月	作品作り・展示
6月	作品作り・展示	12月	クリスマス会
7月	七夕祭り	1月	新年会・書き初め
8月	納涼祭	2月	節分
9月	敬老会	3月	ひな祭り

【結果】

行事を計画通りに実施する事ができました。

毎月の誕生会、おやつバイキングなど給食部門と連携しながら実施する事ができました。

令和 5 年度 就労継続支援 B 型事業所江美の郷 事業報告（概要）

1 【計画】

平均利用者数 10 名を達成し、安定的な運営を図る。

【結果】

半期平均通所者数：6.1 名 資料 1

2 【計画】

障がい特性の理解

【結果】

送迎後の時間を活用して、短時間で 1 日の振り返りを行い職員間で共有しました。

3 【計画】

工賃向上に向けた取り組み。（平均工賃 20,000 円を目標にする。）

カフェの年間売り上げ目標 4,000,000 円を目指します。

【結果】

平均工賃 22,230 円

- ① 工賃・手当の見直しについては 5 月、11 月に行った。
- ② 施設外就労には、現在 8 名の方がご希望されている。特養掃除平均 3 名、保健センター、庁舎、道の駅毎回 3 名で掃除を行いました。
- ③ 職員の退職により、パン教室は実施しませんでした。
- ④ テイクアウト・お弁当販売の対応は注文個数が少ないものについてはできる限り受けて対応しました。テイクアウトのメニュー表を新しくし、本部の入口のみ掲示しています。
- ⑤ 法人内で使用しているラインワークスで商品や毎月の営業日のお知らせを行いました。
- ⑥ 営業時間については日によって営業時間を調整し対応をしました。11 月～3 月の平均営業日数 17.8 日でした。
- ⑦ 令和 4 年 10 月に実施。令和 5 年度は実施していない。
- ⑧ 毎月 1 回のカフェ会議にて、焼き菓子の販売個数や商品の検討を行いました。

令和 5 年度カフェ売上合計 1,909,494 円 執行率 54.4%

4 【計画】

サービス品質向上のためのセルフチェックの実施

【結果】

個別支援計画については、計画変更月の前月の支援会議にて、職員間で話し合いを行い、利用者本人の意見や意向も取り入れて計画の立案をしています。

日々の記録において、不適切な言葉につながる表現があれば、表現の方法を職員で振り返りました。

5 【計画】

各種マニュアルや手順書を整理します。

【結果】

カフェ部門については、手順書の見直しと整理をし、利用者の方が中心となって作業に取り組めるようになりました。作業室や施設外就労先での手順書も適宜見直しを行っています。また、体制見直しに伴い、職員の動きを可視化し、日々どの職員が今何の支援を行っているのかわかりやすいようにしました。

【地域交流計画】

1. 江府中学校の校舎を磨く会・・・・・・・・・・未実施
2. 小中学校との連携（課外授業・文化祭）・未実施。
3. 江府町成人式へのチーズケーキの提供・・R6.1月
4. ひなまつりコレクションへの参加・・・・・・・・展示のみ参加
5. 十七夜等地域のイベント・・・・・・・・・・中止
6. パン教室等の実施・・・・・・・・・・未実施。

【職員教育計画】

1. 内部及び外部の研修会へ積極的に参加する。
障がい福祉サービスについての研修参加及び実施状況
 - ・ 支援会議の毎月の開催（開催している）
 - ・ 4月 接遇研修
 - ・ 5月 プライバシー研修
 - ・ 6月 障がい者就労支援関係職員研修
危険予知研修
 - ・ 7月 自閉症・発達障がいの基本理解
発達障害のある子・人の〈性〉の成長にまつわる問題と支援
 - ・ 8月 自閉症・発達障がいの基本理解
苦情解決事業所研修
食中毒
 - ・ 9月 苦情受付者研修
就労部会（実地指導における指摘事項、虐待防止、権利擁護）
 - ・ 10月 虐待防止研修（Web研修）
 - ・ 12月 コミュニケーション力向上研修
障がい者虐待防止・権利擁護公開講座
 - ・ 1月 従業者研修（就労部門）
 - ・ 2月 コミュニケーション力向上研修
 - ・ 3月 アンガーマネジメント研修
2. サービス管理責任者の研修会へ1名以上参加する。
参加者はなし。

【行事計画・地域交流】

4月		10月	
5月	外出	11月	鍋作り
6月		12月	コミュニケーション力向上 研修（鳥の劇場）
7月	プリン作り	1月	初詣
8月		2月	お菓子作り
9月	秋祭り	3月	

【結果】

4月		10月	
5月	花回廊	11月	鍋作り
6月		12月	クリスマス会 コミュニケーション力向上 研修（鳥の劇場）
7月	サントリー工場見学	1月	初詣
8月		2月	お菓子作り コミュニケーション力向上 研修（鳥の劇場）
9月	ポップサーカス	3月	

令和5年度 相談支援事業所江美の郷 事業報告（概要）

1 【計画】

日野町・江府町の委託相談支援事業所としての地域づくり

【結果】

訪問・面談・電話等による相談により、福祉サービス等の利用支援や関係機関との連携を行いました。家族の高齢化、複合的な課題のある事例が増加しており、家族全体の支援を必要とするケースも少なくありません。また、中山間地域において社会資源が十分でない中で支援する困難さはありますが、関係機関との連携により、新たな仕組みの創設も検討することもできました。

Re:STRAT 支援事業では、社会参加や就労訓練につながる支援も実施することができました。

2 【計画】

計画相談支援・障害児相談支援の実施

【結果】

・サービス提供状況（別紙1）

（1）3月末現在契約者数・・・99名（者：83名、児18名）
（R3年度69名 R4年度80名）

（2）サービス等利用計画・継続利用支援件数・・・301件
（令和4年度 245件）

3 【計画】

Re:STRAT 支援事業の受託

【結果】

江府町担当課と月1回の連絡会議を開催し、情報把握および支援方針の検討を継続しています。

4 【計画】

サービス品質向上の為のセルフチェックの実施

【結果】

毎週1回、個々のケースについて、ご利用者・ご家族の意向の尊重、エンパワメントやストレングスの視点に基づきながら支援状況および支援方針の確認を行い、よりよい支援を提供できるよう資質向上に務めました。

【職員教育計画】

1 【計画】

内部及び外部の研修会へ積極的に参加する

【結果】

- ・医療的ケア児コーディネーター養成研修ファシリテーター 福井
- ・相談支援従事者初任者研修・現任研修ファシリテーター 西古
- ・その他、毎月の西部自立支援協議会の事例検討会等にも参加。

2 【計画】

相談支援従事者初任者研修へ1名以上参加する

【結果】

今年度は、参加者はありませんでした。